



**護法**  
第53号  
発行  
福井県真宗高田派護法団  
福井市花堂南2-10-35  
真宗高田派福井別院

**開山親鸞聖人のみ教えに出遇う**  
**特別法要**  
**新宝物館建設着工へ。**  
本山宝物館令和三年完成



**特別法要**  
真宗高田派  
本山専修寺

令和五年 五月二十一日(日)～五月二十八日(日)

開山親鸞聖人は承安三年四月一日(1173/5.21)に誕生され、令和5年は御誕生850年となります。また、顕浄土真実教行証文類を著わされ、真宗を開かれたのが元仁元年(1224)であり、令和6年には立教開宗800年になります。

高田派第十世真慧上人(1434～1512)は一身田に無量壽院を建立され、その後本山を下野から伊勢へ移され、現在の高田派隆盛の基を築かれました。

聖徳太子(574～622)は、日本に仏教を受け入れ、親鸞聖人がその中から浄土の教えを弘められ、真慧上人がその念仏の教えを伊勢・三河・越前の地に伝えられました。

開山親鸞聖人御誕生850年奉讃法会  
立教開宗800年奉讃法会  
中興真慧上人500年忌奉讃法会  
聖徳太子1400年忌奉讃法会

ご挨拶  
慈光照護のもと、皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。本山では右記日程の通り、令和5年(2023)特別法要を営みます。またその記念事業の一つとして、『親鸞聖人のみ教えに出遇う宝物館』を建設いたします。その事業の

円成にむけて、コロナウィルス感染症拡大という極めて厳しい事態の中、皆様にご理解ご協力を賜っておりますことに深く感謝申し上げます。新宝物館建設の予算としては8億円の巨費を計上しております。その財源として御寺院一ヶ寺に付き、

ご住職様には15万円以上、檀信徒の皆様には2万円以上のご懇志をお願ひ致しております。ご協力をいただいたすべての方のお名前を懇志簿に墨書し、新宝物館に収めます。また、2万円以上の



ご懇志をいただいた方のお名前を、新宝物館の壁面に記銘し永く感謝の気持ちを伝えます。この機会に、お子様、お孫様、ご家族のお名前をご一緒に記銘下さいまして、大切な法宝物を守っていただきたいと存じます。なお、ご懇志をいただいたすべての方にお扱(記念品)を差し上げます。

一、「栞」旧宝物館の収蔵庫で、60年余にわたり大切な法宝物を災害から守ってまいりました壁面の材木を使って栞に仕立てました。

二、「線香」弥陀の第十八願にちなみまして、「18香」を作製いたしました。



また、特に5万円以上のご懇志をいただいた方には、宝物館展示室の材木を使用しました念珠を差し上げます。

新宝物館の完成イメージ図は向かって右側の2階建て建物に収蔵庫と展示室を計画し、向かって左側の六角堂には映像を使ってお浄土の姿を現し、皆様に分かりやすく真宗の教えを伝えます。

檀信徒の皆様にはこのコロナ禍の中、種々ご事情が有ろうかとは存じますが、本山の現状をご理解いただき、ご支援、ご協力をいただき、ご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

特別法要事務局  
押小路 蓮圓

法衣・寺院用仏具・念珠・稚児貸衣装  
仏教用品総合製作

**ヒサノ法衣仏具**

〒910-0019 福井市春山2丁目8-26

TEL:0776-21-3515 FAX:0776-21-3559  
E-mail:hisano@ruby.ocn.ne.jp

ごぞんじですか?  
お部屋や設置場所に合わせてSizeDown!

お仏壇を小さくできます。

**コンパクトリフォーム**

株式会社 **サワザキ佛壇店**

〒910-0373 福井県坂井市丸岡町高柳2-16  
TEL:0776-66-6560 FAX:0776-67-1050

大本山永平寺御用達  
和蠟燭製造・薫香 卸

**大黒庵東舗**

〒918-8001 福井市つくも1丁目5の22  
TEL(0776)36-3747(代)  
FAX(0776)36-7087

福井県真宗高田派福井別院 輪番就任挨拶

本山や別院の情報身近に、HP整備  
コロナ禍でもお念仏ご縁大切に



檀信徒の皆様、ご住職の皆様には日ごろ高田本山および福井別院、末寺の護持運営をお支えいただきありがとうございます。

檀信徒の皆さま、ご住職の皆様には日ごろ高田本山や別院、末寺の諸情報や法会などを身近に見ることができるようになります。少しずつ内容を充実していく予定です。

このたび福井別院輪番を拝命いたしました。浅学非才の身ではありますが、副輪番に就任された真浄寺様(大野市)、事務局長の折立稱名寺支院様(福井市)、そして役員の方々と共にその職務を全うすべく努力してまいり所存です。前輪番同様格段のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本山では、昨年の「護法」などでお伝えしました親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年奉讃法会(令和五年五月)に向けた準備も行われております。同法会成功に向け何とぞ皆さまのお力添えをお願いいたします。

さて、新型コロナウイルス感染症で人と人のふれあいがままならない今日、皆様の日常だけでなく寺院の活動もさまざまな支障をきたしております。感染対策やワクチン接種が講じられていますが、まだまだ楽観はできません。このため状況を見極めながら別院の行事を進めていきますのでご理解をお願いいたします。

コロナ禍は続いておりますが、皆様のご健勝とお念仏のご縁が益々深まりますようお願いいたします。合掌

その様ななか前輪番、前副輪番さんのご尽力で別院のホームページ(HP)が立ち上

福井別院組織体制 (令和3年6月/令和5年5月)

内局・執行役員 敬称略	責任役員 水戸守 勉 (聖徳寺門徒)
輪番 佐々木 實弘 (法光寺住職)	責任役員 原田 賢治 (法光寺門徒)
副輪番 日下 康正 (真浄寺住職)	評議員 波多野 俊香 (信行寺住職)
事務局長 佐々木 浄證 (称名寺支院)	評議員 加藤 智性 (光照寺住職)
理財員 内田 伊佐夫 (聖徳寺門徒)	評議員 藤原 法寿 (榮照寺住職)
	総代 佐々木 俊英 (法光寺住職)
	総代 田川 貞一 (法光寺門徒)
	総代 水川 尊 (聖徳寺門徒)
	法務員 山下 光了 (法光寺衆徒)
	会計監査 本田 明人 (専福寺門徒)
	会計監査 澤井 照男 (法光寺門徒)

特集 シリーズ福井の寺々 X

越前高田派 寺院探訪 第10回 新郷山松樹院



参道から開山当時建立の山門を望む。

「寿永四年(一一八五)平家滅亡の後、平維盛の側室の一人が懐胎して当国に來たりて諸所漂泊して男子を産、成長して坂井郡春近郷松木村(春江町)輪興寺住職 願智の弟子となり、跡を受け十八代住職となる。これが開基の願明である」という。



開山聖人坐像

輪興寺は三論宗の寺院でありましたが承元元年(一一二七)親鸞聖人越前通過の時、願明は聖人より浄土他力の法を受け、帰依して真宗に改宗しました。そして寺号を改め随



平成23年落慶された本堂

十六世紀初頭に高田専修寺(三重県津市)の住持職をめぐって越前の真智と伊勢の応真との対立が起こり新郷専光寺頭如は越前の真智を擁立する側となりました。しかし、これを不服とする松樹院定如は伊勢の応真側となり



聖徳太子立像

河口庄新郷(あわら市角屋)に移し、新郷の専光寺と呼ばれていました。明応元年朝倉教景、加賀の賊徒追伐の時に当院十代宅如はその陣中に加わり軍功を上げ、よって義景より感状を受け朝倉家菩提寺格の一行を賜りました。この様な歴史を経て今に至っています。

真宗高田派 新郷山松樹院 〒913-0051坂井市三国町高41-5 電話:0776-82-0155

和蠟燭・薫香の製造販売  
コダイコクヤ  
呉服町  
**小大玉香**  
0120-22-0986  
福井市順化2-15-9

思いやり・感謝で育む人・未来  
**かじそ仏壇**  
0120-54-1932  
御用は一休さんに  
ホームページ <http://www.kajiso.co.jp/>  
福井総本店:福井県福井市米松2丁目24-36  
電話0776-54-1933

感謝の礼拝 誠実の心  
まこと  
仏壇おせんたく・念珠・経本・お線香  
株式会社 **林大佛堂**  
福井市春山2丁目6-13(東別院前)  
TEL0776-23-0711

世の中安穏なれ 仏法いらまれ 世の中安穏なれ 仏法いらまれ

ひとくち 法話

「コロナ禍の中で」

一組 勝願寺住職 江藤 啓壽

コロナ禍で、外出する事が減った。七十二歳という事もあり、自宅の周りを歩いた



り、たまに犬を連れて散歩に行く程度である。先日裏山を見歩いてみると、カラスが、

シユロの木をついばみ、木の表面の髭を何本も綺麗に揃え啜っていた。

か、カラスは目が合うと飛んで行ってしまった。巣作りの邪魔をしたような気持ちになり、時々その場に行つて見るが、あのカラスを見かける事はなかった。普段なら見過ごしてしま



う事でも、時間に余裕があると色んな事が観察できる。犬猫を飼っているお同行の家におまいりに行くと、つい動物の頭を撫でてしま

に走つて来てくれた。その犬が突然死んだ。前日の夜に体調をくずし朝にはもう冷たくなつていたという。迷惑だったかも知れないが二日間会いにいき動かないアーリンの頭を撫で、答えないアーリンに「また一緒に遊ぼう、いい子やっ

ひとくち 法話

「コロナ禍の時代に遭遇して思うこと」

二組 珠光寺住職 鳴海 賢昌



全世界が突如として降つて湧いたような新型コロナウイルスに振り回され、甚大な死者数とその

後遺症に悩む人々を生み出しながら2年になろうとしています。日本においては先

進国からは取り残されるように遅れてワクチンの接種が始ま

ったものの、今なお収束の目途が立っていない



このコロナ禍は、今を生きる私たちに、何を語りかけているのでしょうか。誰にその

はげ口をもつていけばよいのでしょうか。結局は今を生きる私たち

一人一人に向けているように思えてなりません。人間は、これまで進化・進歩

と称して「速さ・快適・楽・便利」の生活を求め続けて来まし

た。ここ二、三十年の間にパソコン、スマートフォン、ゲーム

等便利な機器が生活の中に定着して急激な社会変化を

もたらした私たちの生活も一変しました。その生活が私た

ちに何をもちたらし、行く宛先のないまま流されていること

あるところに大きな問題があるように思えます。日本には古来から「足るを知る」という自制を促す言葉があります。仏教では欲望には際限のないことを教えています。そのことを完全に忘れ去



つて生きているのが、私たちの日常生活ではないでしょうか。人間は「万物の霊長」と

を尽くしてきています。地球は人間だけが生存しているところではなく、私たちは

「衆生」の一人としていろいろな動物との共生の中にこそあつた筈です。

人間は今なお自然破壊を押し進めていきます。その結果が原発事故を

の日常生活では無いでしょうか。人間は「万物の霊長」として生きています。地球

は人間だけが生存しているところではなく、私たちは「衆生」の一人としていろ

んな動物との共生の中にこそあつた筈です。人間は今なお自然破壊を押し進

めていきます。その結果が原発事故を招いています。その結果が原発事故を

招いています。その結果が原発事故を招いています。その結果が原発事故を

福井別院のホームページができました。takadaha-fukui.jp

檀信徒の皆様へ 福井別院 五〇〇円 (一檀家・年間) 直接、お手紙へ納入

寺院莊嚴仏具 内陣漆箔工事 仏具修復 金物仏具お磨き不要加工 内陣用椅子 吉祥堂

法衣・幕・旗・記念品・寺院用仏具 社寺建築・稚児貸衣装・仏具 北山法衣仏具株式会社

### 研修「真慧上人の坂本移動と蓮如上人」

講師：小泉義博氏

令和三年七月十九日、高田派福井別院で、護法団夏期研修会が二年ぶりに開かれました。昨年はコロナウイルス感染拡大で中止でしたが、今年は、コロナウイルス感染対策をして、半日だけでしたが講演会を開催することができました。猛暑の中、二十八名全員マスク着用で参加しました。

越前市の小泉義博氏を講師に迎え、「真慧上人の坂本移動と蓮如上人」というテーマで講演をしていただきました。参加者は最後まで真剣なまなざしで聴いていました。

古文書は難しいイメージがありますが、雑談を交え、面白く説明していただき、参加者は最後まで真剣なまなざしで聴いていました。



### 帰敬式「おかみそり」



真宗の壇信徒にとつてこの式は、宗祖親鸞聖人のご真影の前で佛・法・僧の三宝に帰依し、開法する身となることをお誓いするという深い意味を持っています。

三宝の「佛」とは私たちを救わんと立ち上がっておられる阿彌陀如来であり、「法」とはそのみ教えであるお念仏であり、「僧」とは佛と法に帰依して歩を共にする教団であります。この帰敬式を受けることは「第二の誕生」と言ってもよいでしょう。両親を縁としてこの世に生を受け、無自覚に、自分本位のままに歩んできた私が、新たに生まれ変わるといふ意味を持っていきます。自分本位の欲望の人生にはどこか暗さがつきまといまいます。この

### 四字法名授与

福井別院では「帰敬式」は特別に四字法名が授与されます。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い福井別院では対応の帰敬式におこないますが、本年度は福井別院までお問合せ頂き、お申し込み申し上げます。

暗さに気づかされ自己中心の人生が迷ったとき「第一の誕生日」であり、そこには、すでに佛・法・僧の三宝を授けられた歩むべき道が開かれています。佛弟子としての名乗りが、帰敬式を受けて法名を頂くというものであります。

本年は十一月二十日に勤修福井別院では、二年毎の報恩講(十一月二十日)に法主殿をお迎えして「帰敬式」を実施しております。本年度は「帰敬式」勤修の年にあたり、広く檀信徒の皆様にご案内申し上げます。お申し込みは福井別院までお問合せください。

## お仏壇・お墓の代用としても 納骨は福井別院

### 別院納骨のご案内

維持管理費 無料



別院納骨には次の三通りの方法がございます

### 一 納骨壇安置

特別納骨壇はスチール製で豪華な装飾を施した扉付きの特別仕様で個別区画で遺骨をゆつたりお納め頂けます

特別納骨壇

### 二 位牌壇安置

ご遺骨は台葬納骨口よりご納骨頂きます別院特別仕様のお位牌を安置いたします。お位牌表面には「〇〇家先祖代々」と表記、裏面には法名(二名分)をお彫りします。

位牌壇

### 位牌壇

位牌壇使用実加金・位牌実加金・法名彫りを含む

●奥行き117×高さ330×幅180(mm)

### 位牌仕様

位牌裏面

釋○○信士 釋○○信士  
釋○○信女 釋○○信女

### 三 一般納骨

「納骨壇」位牌壇を使用せずご納骨のみをご希望の方もご利用頂けます。

一般納骨実加金：四万円

納骨位牌敬置永代供養「納骨位牌堂法会」毎年九月十五日に厳修いたします。安置加入者の方には、ご案内状をお届けしております。

納骨位牌敬置永代供養「納骨位牌堂法会」毎年九月十五日に厳修いたします。安置加入者の方には、ご案内状をお届けしております。

## 令和三年度真宗高田派 福井県内 末寺報恩講

月・寺院名・組別・住所・会期の順に記載 お近くの高田末寺へもぜひ、お参りください。

6月	慈照寺 2 福井市尼ヶ谷 第4日曜
9月	勝鬘寺 2 福井市風尾 第3日曜 浄善寺 2 福井市鹿俣 鳳生寺 1 三国町覚善 信行寺 1 三国町山王 稱名寺 2 三国町黒目 頭正寺 1 あわら市北潟 西方寺 2 福井市縫原
10月	西光寺 1 あわら市中川 榮照寺 2 大野市牛ヶ原 真浄寺 2 大野市庄林 松樹院 1 三国町嵩 常楽寺 1 三国町加戸 安養院 1 あわら市二面 勝願寺 1 あわら市北潟 法光寺 2 福井市枋泉 勝久寺 2 三国町山岸 圓光寺 1 三国町梶 稱名寺 2 福井市御幸
11月	本流院 1 三国町加戸 大願寺 2 三国町米納津 勝光寺 1 坂井町上兵庫 願教寺 1 あわら市北潟 正行寺 2 福井市西天田 仙福寺 2 福井市足羽 寶幢寺 2 三国町黒目 珠光寺 2 福井市南菅生 專福寺 2 大野市友兼 寶林寺 1 三国町神明 願教寺 1 三国町浜地 西生寺 2 福井市折立 高田別院 福井市花堂南

今般の新型コロナウイルス感染症の影響に伴い檀信徒の皆様へ安全面を考慮し、各寺院では対応を検討しておりますが、本年度の末寺報恩講勤修につきましては各末寺までお問合せ頂きますようお願い申し上げます。



### 福井別院 年中行事のご案内

御内仏 報恩講 (御年頭一月八日) 日中(午前10時)	御正忌 日中(午前10時)	宗祖聖人 降誕会 五月(二十一日) 日中(午前10時)	永代経 十月(連夜午後一時半) 十五日(日中午前10時)	法会 九月(連夜午後一時半)	位牌堂法会 九月(連夜午後一時半)	讚佛会 九月(連夜午後一時半)	報恩講 十九日(日中午前10時) 連夜(午後一時半) 初夜(午後七時) 二日(日中午前10時) 連夜(午後一時半)	除夜の鐘 十二月(三日夜半)
-----------------------------	---------------	-----------------------------	------------------------------	----------------	-------------------	-----------------	---	----------------